

# 図書館 Cafe

## ーりぶかふえー

代表者 安部啓（経済B3年）  
構成員 上田奈津美（経済B3年） 大久保理絵（経済B3年） 越智穂奈美（経済B3年）  
小川弥生（経済B3年） 佐々木瑞枝（経済B3年）  
仙誉紀子（経済B3年） 姫野初美（経済B3年）  
藤島弘祐（経済B3年）

### 1. 図書館 Cafe の目的

2014年4月に、リニューアルオープンする山口大学図書館内で、学生が主体となって運営するカフェを計画している。そして、そのプレオープンとして2014年の1/8～2/7までの期間での活動として、おもしろプロジェクトとして活動する。このプロジェクトの目的は学生や職員はもちろんのこと、地域の方々も気軽に立ち寄り、交流できる空間を提供することにある。また、そうすることにより図書館が身近な存在となり、利用者の増加を期待できる。さらにプロジェクトで経営を実際に体験することを通して、学生の意識を高め、成長を期待できる。

### 2. 活動の流れ

仲間集め（学内掲示板、SNS等）  
↓  
メニュー考案、価格設定、室内デザイン  
↓  
保健所等に必要書類提出  
↓  
2014/01/08 りぶカフェ OPEN  
↓  
4月以降の方向決定

### 3. 各担当の活動

代表は、主に資料の準備や、各機関部署とのパイプ役を担いました。メニュー担当は、メニューの決定や仕入れを行いました。実際に仕入れ先を訪問し試飲や試食を行い、価格と調整しながらメニューを決定しました。会計担当は毎日の会計表の準備や、お金の管理、決算書の作成を行いました。広報担当は報道依頼を提出しテレビ局5社、新聞社2社に報道してもらうことが出来ました。この報道により、地域の方にも来て頂くことが出来ました。またメンバー募集の面でも、学内の掲示板やSNSを使い集めることが出来ました。人事担当はメンバーに相応しいか面接し、どの担当に就きたいかそうだし、またシフトの作成を行っていました。デザイン担当はカフェの内装を中心に、予算の中でお客さんに気に入ってもらえるよう工夫をしました。

### 4. プレオープン結果

プレオープンの結果として、目的であった「学生の経営を学ぶ場」「地域の方との交流」「図書館利用者の増加」に貢献できたと考えます。誰もやったことのない経験でしたが、メンバーの知識を集め、また外部の人にも多く意見を頂きました。座学だけでは学べないこと「やりがい」や「困難さ」をも学ぶことができました。地域の方との交流の面では、実際に大学の図書館まで足を運んでいただき、カフェを利用して頂きました。学生が主体で運営していることにおもしろさを感じて頂けたようで、また大学にも親近感を持つことが出来た等の声も頂きました。また図書館の利用者だけでなく、カフェ目的の方が飲食後図書館へ行く姿を多く目撃しました。

## 5. 売上げ結果と使用用途

総売り上げで515,650円でした。そこから経費を除いて414,909円が残りました。おもしろプロジェクト期間中は、水道光熱費、人件費は含んでいません。2014年5月中旬に寄付先を決定し送りたいと考えています。

### りぶカフェ損益計算書

(平成26年1月8日～2月7日)

費用	金額	収益	金額
基本設備費用	99,750	売上	515,650
消耗品費Ⅰ	124,188	特別配当金	223,938
消耗品費Ⅱ	31,113	前払費用	113,600
材料費Ⅰ	58,365	雑益	3,255
材料費Ⅱ	123,548		
広告費	2,790		
印刷費	1,465		
支払手数料	315		
当期純利益	414,909		
<b>総費用合計</b>	<b>856,443</b>	<b>総収益合計</b>	<b>856,443</b>

## 6. 4月からの運営

次期からの活動はおもしろプロジェクトを離れ、我々と総合図書館、経済学部の三者合同で行います。また名前も新しく「山口大学図書館カフェ葉（しおり）」となります。そしてメニューや価格も新しくできたらと考えています。プレオープン以上に皆さんの期待に応えられるよう取り組んでいきます。

